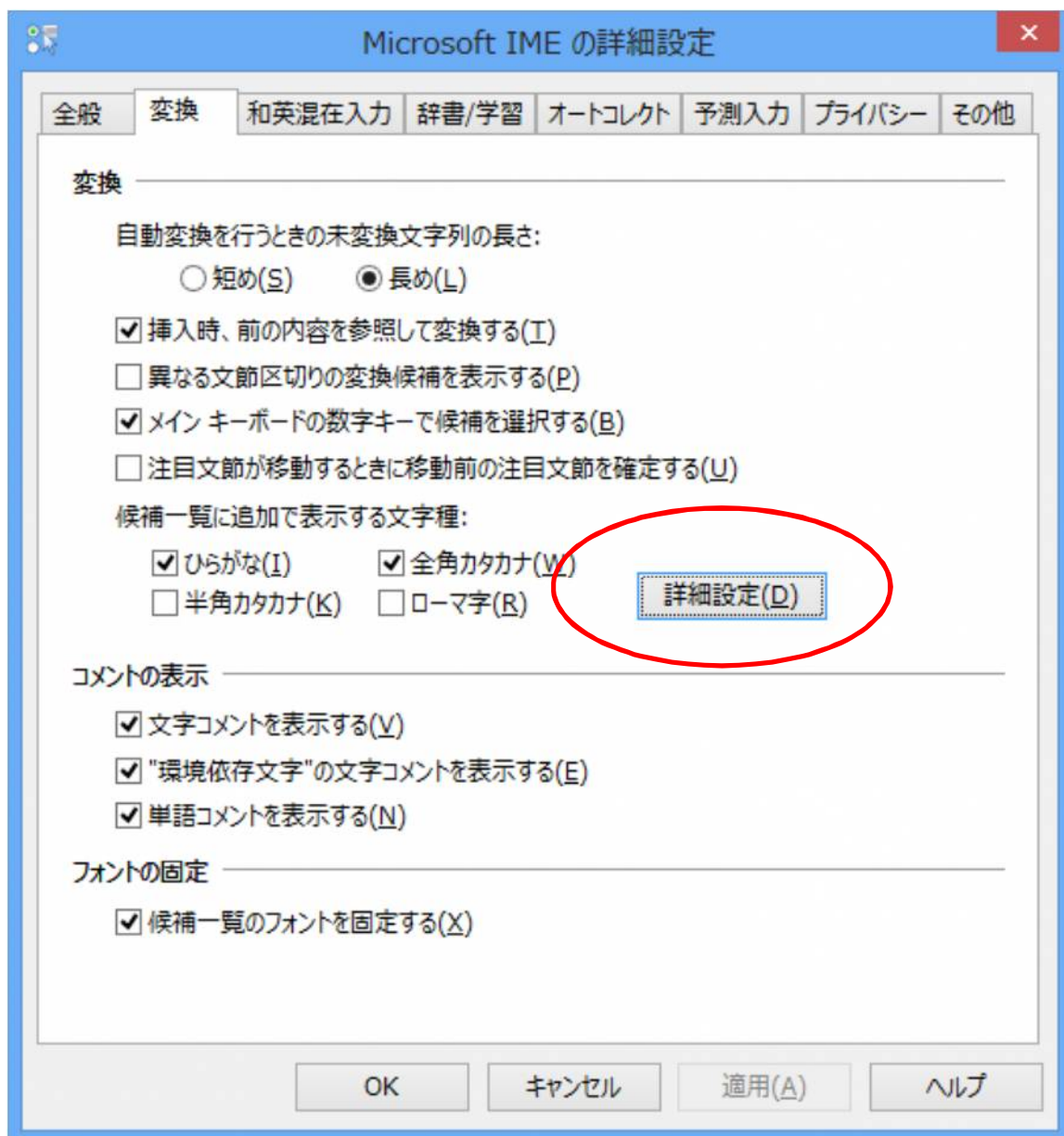


Windows8.1 使用時における JIS2004 の使用制限について

Windows8.1 にて電子調達システムを使用する場合、以下の設定を行ってください

IME プロパティを開く→[変換]タブ→[詳細設定]で、「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。



変換



送りがなとかな遣いの基準

- 全部(E)
- 許容も含める(M)
- 本則だけにする(R)

説明と例

すべての送り方が変換候補に出るようにします。

あらわす	→	表す、表わす
めもり	→	目盛り、目盛
ふきさらし	→	吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし

句読点変換

- 句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(Q)

. / (Y) . / (Z) 終わりがっこ(G) ? (Q) ! (E) ・ (X)

変換文字制限

- 変換文字制限をしない(N)
- IVS (Ideographic Variation Sequence) を含む文字を制限する(V)
- サロゲートペアを含む文字を制限する(U)
- Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(S)
- JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)
- 外字の入力を許す(A)
- 印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)

OK

キャンセル

ヘルプ